

2023年9月期決算概要

2023年11月14日



23/9期決算の経営概要

【外部環境】

- 個人消費回復の兆し(行動制限の解除、最低賃金の改定、インバウンド需要の回復等)
- 金融緩和の継続
- 円安 及び 原材料費の高騰 による原価の上昇
- 株式市況の活況

緩やかな景気持ち直し

【内部環境】

- ウィズ・コロナの新しいトレンドを積極的に取り込んだ新企画、新商品提案に注力
- 仕入価格高騰を踏まえた価格改定交渉の成果
- 物流費削減をはじめとした原価低減
- 円安の影響

売上高は、前年同期比大幅増ながら

原価改善努力、生産性向上も円安の影響を吸収しきれず、前年同期比減益



2023年9月期は 増収減益 で着地 売上高は過去最高の8,131百万円を計上するも、円安の影響が主因となり減益

(百万円)

	22/9期	23/9期	対前年同期	胡比增減	
			金額	%	
売上高	5,919	8,131	2,211	37.4%	
営業利益	(4.9%) 295	(2.2%) 181	△ 113	△38.5%	
経常利益	260	202	△ 57	△22.1%	
当期純利益	222	147	△ 74	△33.6%	
1株当たり当期純利益 (円/株)	68.65	46.89	△ 21.76	△31.7%	

- 売上高は前年同期比37.4%増と 大幅に伸長。過去最高を更新。
- ➤ 営業利益は主として円安の影響により、原価率が7.0pts上昇したことに伴い、減益。
- ▶ 営業外損益に<u>為替差益21百万円</u> あり (52期は34百万円の為替差損)



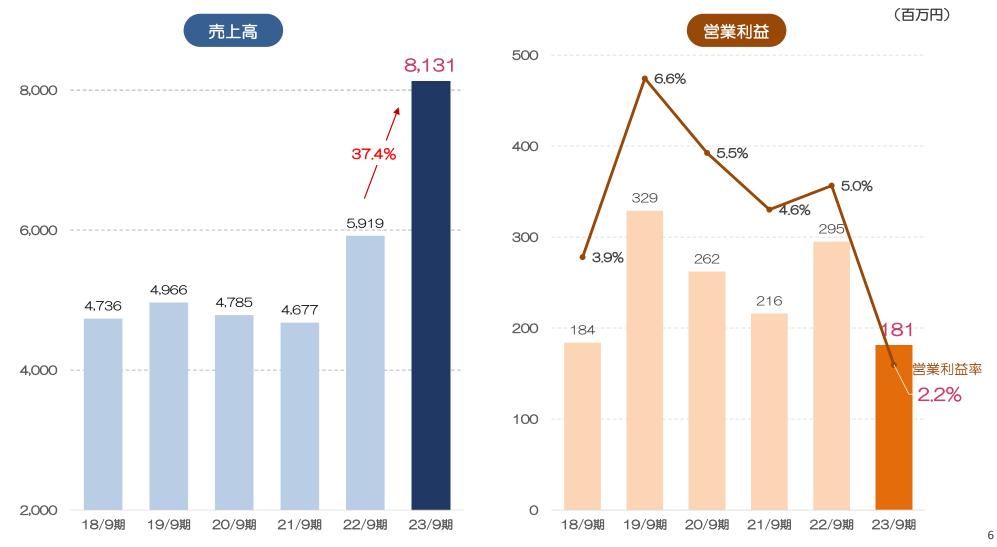


(百万円)

	業績予想	実績	対業績予想	思比增減
	(2023年8月14日開示)		金額	%
売上高	8,000	8,131	131	1.6%
営業利益	(2.1%) 164	(2.2%) 181	17	10.7%
経常利益	164	202	38	23.6%
当期純利益	102	147	45	44.5%
1株当たり当期純利益(円 /株)	32.44	46.89	14.45	44.5%

- ▶ 売上高は業績予想から微増の 8,131百万円で着地
- 営業利益率は業績予想より 0.1pts増の2.2%
- ▶ 経常利益は為替差益21百万円の 計上があったことにより、業績 予想より大幅増
- ▶ 法人税等の金額は業績予想比 7百万円負担減 (雇用促進税制)

売上高・営業利益 年次推移

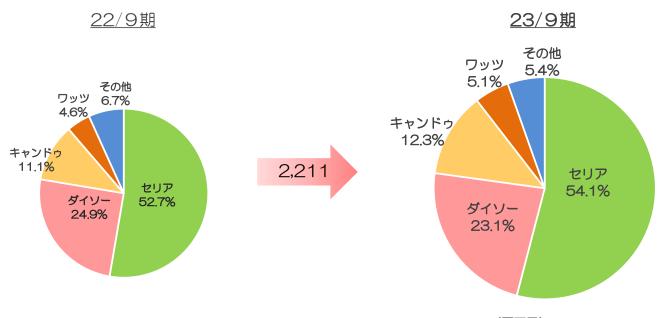


Copyright © 2023 Amifa Co. , Ltd. All rights reserved.





消費者の嗜好品ニーズが復活してきた中で、消費者のニーズ、シーズを捉えた 新商品、新企画のヒットもあり、定番品、イベント商品とも大幅な増販



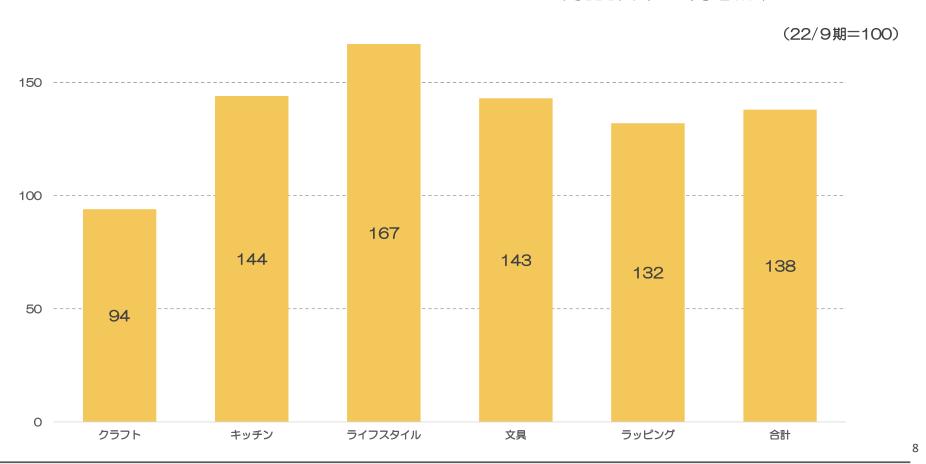
(4	F	١)
(/J	1)

	22/9期	23/9期	増減額	増減率
ワンプライス商品	5,593	7,723	2,129	38.1%
プチプライス商品	325	407	82	25.2%
合計	5,919	8,131	2,211	37.4%

ワンプライス商品群別売上増減(対22/9期)

ライフスタイル・キッチン・文具が大きく伸長

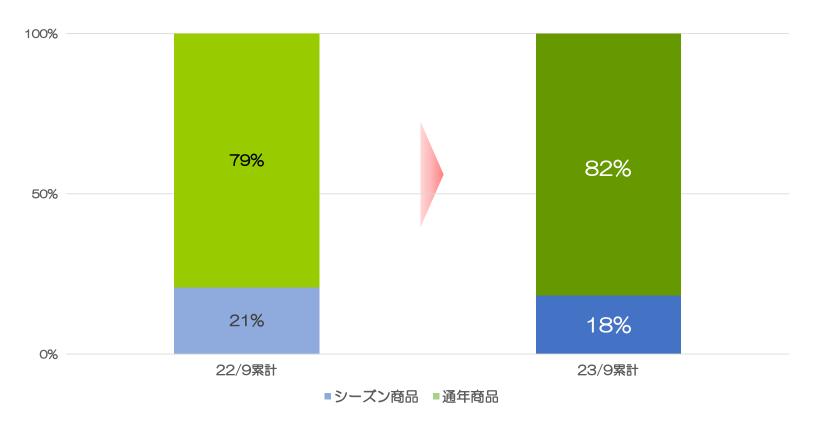
商品群別売上高増減率



「シーズン商品」と「通年商品」比率(対22/9期)

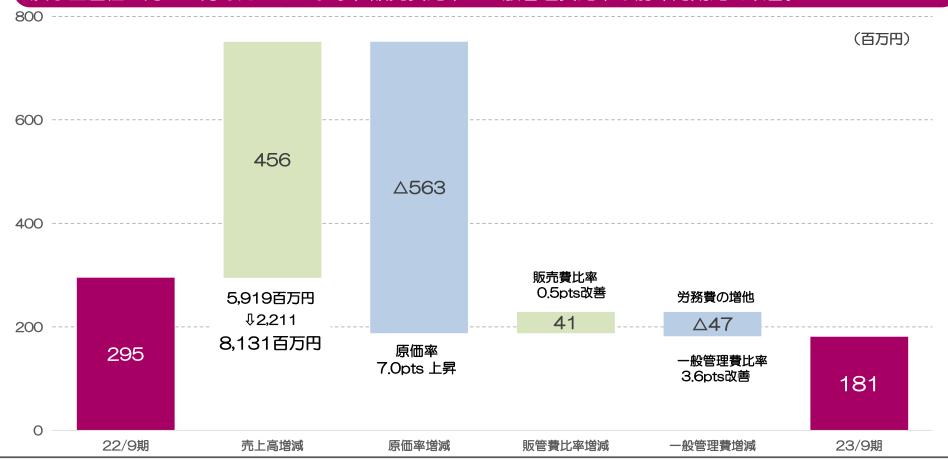
「通年商品」構成比は79% → 82% に上昇

「通年商品」の比率が80%を超え、「通年商品比率アップ戦略」の効果が確実に現れている 季節イベント商品の売上高も伸長しているが、「通年商品」の比率が上昇したことにより年度を通じて売上が安定的に推移



営業利益増減内訳(対22/9期)

営業利益は前年同期比114百万円減(38.6%減)の181百万円。 売上は大幅に増加したものの、円安の影響が大きく、原価率は7.0pts悪化。 売上増加に伴う発送経費の増加や労務費の増加により販売費・一般管理費は増加したものの、業務の効率化 及び生産性の向上に努めたことにより、販売費比率・一般管理費比率は前年同期比で改善。

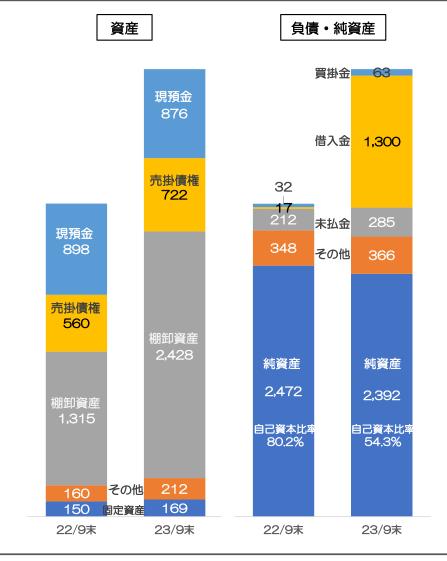


10

Copyright © 2023 Amifa Co., Ltd. All rights reserved.

貸借対照表

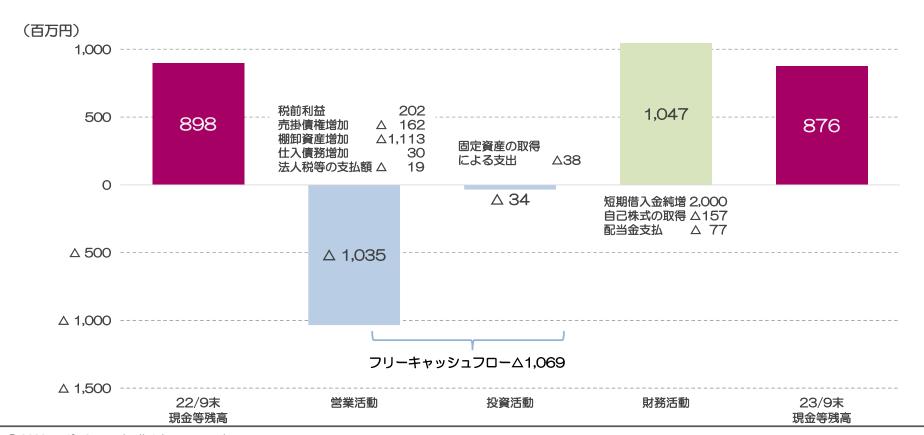
					(百万円)
科目		22/9末	23/9末	増減	内訳
流	現金及び預金	898	876	△ 21	
	受取手形及び売掛金	560	722	162	売掛金 177
動資	棚卸資産	1,315	2,428	1,113	商品 972 / 未着品 140
産	その他流動資産	160	212	51	未収消費税等 43
	流動資産計	2,934	4,239	1,305	
固	有形固定資産	46	44	△2	
定	無形固定資産	41	68	27	
資	投資その他の資産	62	56	△ 5	
産	固定資産計	150	169	18	
資産	計	3,084	4,409	1,324	1年内返済予定
	買掛金	32	63	30	長期借入金 17
流	短期借入金	17	1,300	1,282	↓ 短期借入金 1,300
動負	未払金	212	285	72	应期间入金 1,300
債	その他流動負債	66	79	13	未払法人税等 36
	流動負債計	329	1,728	1,399	賞与引当金 △18
固	長期借入金	0	0	0	
定	長期未払金	254	254	0	
負	退職給付引当金	28	33	5	
債	固定負債計	282	287	5	
負債	計	611	2,016	1,404	
	資本金	37	37	0	
純	資本剰余金	273	273	0	
資	利益剰余金	2,121	2,191	69	
産	自己株式	0	△ 157	△ 157	自己株式の取得 △157
	繰延ヘッジ損益	40	47	7	
純資	産計	2,472	2,392	Δ 80	
負債	• 純資産計	3,084	4,409	1,324	



Copyright © 2023 Amifa Co., Ltd. All rights reserved.

キャシュフロー計算書

現金等残高は21百万円減の876百万円。 売上増加に伴い棚卸資産が1,113百万円の増加したこと等により運転資金が増加。 フリーキャッシュフローは1,069百万円の赤字。 当座貸越による短期借入金の期末残高は1,300百万円。(0→1,300百万円)



Copyright © 2023 Amifa Co. , Ltd. All rights reserved.

2024年9月期 業績予想

amifa.





(百万円)

		(2,515)		
	23/9期実績	24/9期業績予想	対前年比増減	
			金額	%
売上高	8,131	9,275	1,143	14.1%
営業利益	^(2.2%) 181	^(2.5%) 240	58	32.2%
経常利益	202	235	32	15.9%
当期純利益	147	154	6	4.5%
1株当たり 当期純利益(円/株)	46.89	51.09	4.20	9.0%
配当(円/株)	24.00	24.00	-	
配当性向(円/株)	51.2%	47.0%	-	

- 顧客のニーズ・シーズを捉えた積極的 な新企画、新商品の投入は継続し、 売上高92.7億円を見込む
- 為替変動への懸念はあるものの、原価改善、生産性向上を推進し、 増益を見込む (営業利益率2.2%⇒2.5%)
- > 当期純利益は23/9期比6百万円増の 154百万円を見込む
- ▶ 配当は24円/株(据え置き)

23/9期のトピクス

「イエナカ消費」対応商品例ご参考資料



ヴィンテージデザインの缶・クッションカーバー・アートパネルなどの秋を感じるシックな 色使いのインテリアグッズを23年8月発売。お部屋をコーディネートできる全37アイテム!









アミファ初となるペット用のおもちゃとフードボウルの全8アイテムを23年8月発売! ご好評につき、今後もペットアイテムを拡充予定です。



















お菓子パッケージキーホルダー

お菓子のパッケージ風のビニールバッグキーホルダー5アイテムを23年6月発売開始。バッジがぴったり入るサイズで推し活アイテムとして話題となり、発売後すぐに完売するほど好評いただきました!













<お問い合わせ先>

経営企画室 IR担当

メールアドレス: ir@amifa.co.jp

本資料における将来予想に関する記述については、目標や予測に基づいており、確約や保証をあたえるものではありません。 予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。